

こども発達支援室だより

2020.6

こども発達支援室では、こどもの発達・育ちの相談に対応したり、子どもの状態の理解を深め、発達や育ちを支える環境づくりに努めています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の対策が強化され、これまでとは違う環境下に大人も子どももおり、落ち着かない状態にあります。今回のたよりでは、このような状況下における子どものこころに注目し、安定した生活を送るためのヒント、また今年度こども発達支援室で充実させる事業の1つである5歳児発達支援事業についてご紹介します。

～子どものこころをみつめてみよう～

普段と違う状況が続き、変わる環境に、お子さんの様子に変化はないですか？

子どもがストレスを受けたり、不安を抱えると…
一般的に次のような様子を現すことがあります

- ・夜泣き
- ・よく甘える
- ・何かを見て、怖がる
- ・イライラして攻撃的になる など



参考となる動画を
ぜひ見てください！



～日常生活を振り返り、
安心して過ごすためのヒント！～

1. 生活リズムを保つ ～朝起きて、夜寝る～
2. 大まかなスケジュールで過ごす
3. してほしい行動を具体的に伝える
4. 少し子どもと距離をとる
5. 大人の心の安定が子どもの安定につながる



～子どもの健やかな成長・発達のために～ 5歳児発達支援事業を開始！

◆どんなことするの？

・問診票をもとに、集団生活の様子を確認します。
その後、問診票などの結果から、子どもに困っているような姿が見られる場合は、相談会で成長や発達に関することを気軽に相談できます。

◆対象は？

・市内在住で年度内に満5歳になるお子さん
(平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ)
(通っている保育所等を通じて、問診票を配布します)



託児所、在宅のお子さんは、問診票を郵送しますので、お手数をおかけしますが、こども発達支援室までご連絡下さい。

5歳児の時期って？

・5歳児は心や体が大きく成長し、基本的な生活習慣の確立や、社会性が芽生え集団行動ができるようになる大切な時期です。

～5歳児サポート相談会 利用者の声～

(H29年度～H31年度までは、モデル事業として実施)

Aさん 😊

「なかなか相談する機会がなかったが、これをきっかけに相談でき、よかった。子どもの状態をきちんと分かる機会となった。」



Bさん 😊

「助言を受けて、実行したら、子どもの状態が落ち着き、子どもと関わりやすくなった。親自身の気持ちが楽になった。」



☆こども発達支援室での主な事業☆

- ①こどもの発達に関する相談
- ②臨床心理士、言語聴覚士、精神科医師による相談
- ③保育所等への訪問・助言
- ④途切れのない支援のための学校訪問
- ⑤こども発達支援講演会、支援者向け研修会の開催

お問い合わせ・相談は…下記まで

伊勢市こども発達支援室

(八日市場町13-1福祉健康センター3階)

TEL : 63-5444 FAX : 27-0058

E-mail : kodomohattatsu@city.ise.mie.jp

